

## Catalyst インラインパワーパッチパネル

ワイヤリングクローゼットに配備される Catalyst インラインパワーパッチパネルは、マルチサービスネットワークキングに必要とされるファーストイーサネット拡張機能を提供するとともに、既存の Catalyst® スイッチ機器への投資を保護します。

Catalyst インラインパワーパッチパネルは、Catalyst スイッチの機能を拡張します。



### インラインパワー

Catalyst インラインパワーパッチパネルは、マルチサービス対応の Catalyst スイッチに対するインラインパワーを実現します。この製品が提供するインラインパワーという新しい機能は、最長 100メートルのカテゴリ 5 UTP (非シールドツイストペア) ケーブルで DC 48 V の電力を供給します。IP フォンなどの端末機器は、壁面の電源を使う代わりに、Catalyst インラインパワーパッチパネルから供給される電力を利用することができます。この機能によって、ネットワーク管理者は電力を集中制御することができ、ネットワークの可用性が大幅に向上されます。UPS (無停電電源) システムを備えた Catalyst スイッチがワイヤリングクローゼットに配備されていれば、ビルの停電時にもネットワークの接続が継続され、電話機能に影響しなくなります。

インラインパワー機能は、既存のカテゴリ 5 UTP ケーブルを使用します。Catalyst インラインパワーでは、国内ならびに国際安全規制と準拠基準を満たす仕様を実装しています。これらのモジュールは、インラインパワーが供給されていない状態では、802.3 標準に完全に準拠しています。802.3 標準には、イーサネット上の電力供給に関する仕様が含まれていません。インラインパワーの仕様については、現在、IEEE (米国電気電子学会) 802.3af 委員会によって修正が進められています。シスコは、標準に準拠したオペレーションを遂行し、IEEE が取り組んでいる 802.3 イーサネット標準へのイーサネット電力仕様の追加を支援する方針です。

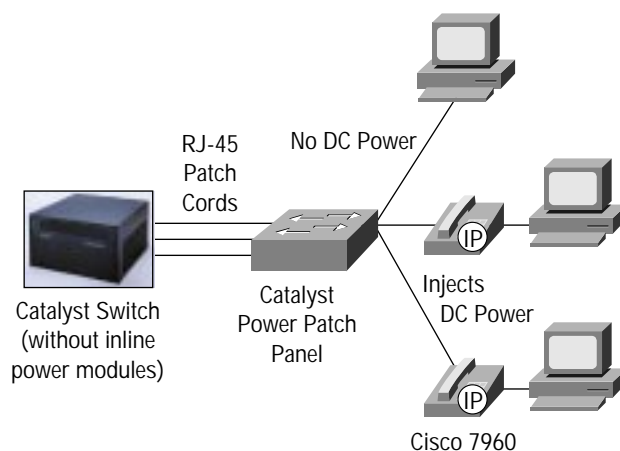
### フォンディスカバリ

シスコのフォンディスカバリ機能は、インラインパワー機能を自動化し、ネットワーク管理の負荷を軽減します。Catalyst インラインパワーパッチパネルは、フォンディスカバリを使用して自動的に IP フォンを検出し、インラインパワーによって電力を供給します。つまり、ネットワーク管理者が手動で各ポートのインラインパワー供給を設定する必要はなく、継続的に電力を集中制御することができます。フォンディスカバリメカニズムは、IP フォンと NIC (ネットワークインタフェースカード) とを自動的に区別するため、インラインパワーを使用するように設計されていない装置にインラインパワーが供給されることはありません。このため、ネットワーク管理者は、インラインパワーを自動的かつ集中的に制御して、安全に配備および維持することができます。

### 柔軟な構成要素

Catalyst インラインパワーパッチパネルは、最大 48 ユーザーをサポートします。ワイヤリングクローゼットに複数の Catalyst インラインパワーパッチパネルを配備することで、さらに多くのユーザーをサポートできます。すべてのインタフェースには前面からアクセスでき、ワイヤリングクローゼット接続を担当するネットワーク管理者にとって理想的な配置となっています。48 ユーザーをサポートするために、インラインパワーパッチパネルには 96 の RJ-45 ポートがあります。これは、48 ポートで Catalyst スイッチポートと接続して、48 ポートでエンドステーションや端末機器と接続します。図 1 は、従来の RJ-45 パッチパネルなしで使用されるインラインパワーパッチパネルの例を示します。

図 1: 従来の RJ-45 パッチパネルなしで使用される Catalyst インラインパワーパッチパネル

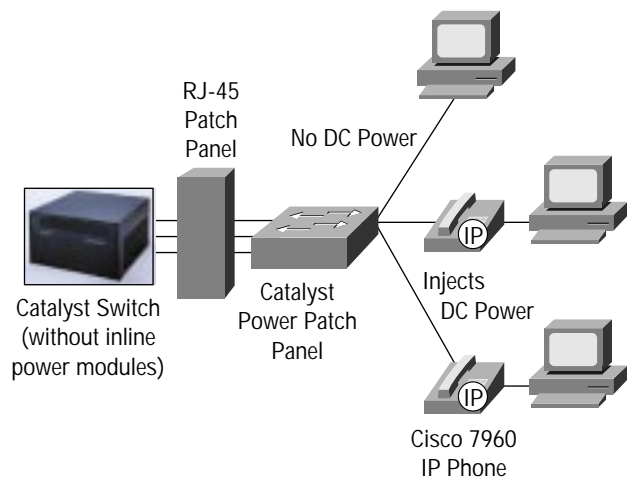


Catalystインラインパワーパッチパネルは、既存のパッチパネルと共存させることもできます(図2参照)。イーサネットのデータ伝送にはピン1、2、3、および6が使用されるため、Catalystインラインパワーパッチパネルはこれらのワイヤに対してはアクセスしたり電力を供給したりしません。Catalystインラインパワーパッチパネルはインラインパワーを必要としないイーサネット接続に対しては通常のパッチパネルとして機能して、不要な回路を通常のパッチパネル接続に接続しないようにすることで信頼性の高い動作を保証します。Catalystインラインパワーパッチパネルは、使用されていないファーストイーサネットのピン4、5、7、および8のみに電力を供給します。このため、ネットワーク動作に影響を与えることなく、インラインパワーによる信頼性の高い電力供給が保証されます。

## プラグ&プレイ

Catalystインラインパワーパッチパネルのインストールに、特別なツールやトレーニングは必要ありません。フォンディスカバリメカニズムはデフォルトでオンになっており、自動的に電話を検出してインラインパワーを供給します。堅牢な自己完備型のデザインによって、日々の信頼性ある動作を保証しています。高さはわずか2ラックユニット(RU)とコンパクトで、簡単にラックに組み込むことができ、ワイヤリングクローゼットのスペースを節約できます。

図2：既存のパッチパネルと一緒に使用される Catalyst インラインパワーパッチパネル



## 発注情報

製品番号	説明
WS-PWR-PANEL	Catalystインラインパワーパッチパネル

## 仕様

### 寸法 (H × W × D)

8.6 × 43.7 × 30.5 cm (3.4 × 17.2 × 12.0 インチ)

### 重量

5.4 kg (12 ポンド)

### 設置

19インチラック互換(ラックおよびケーブルガイドハードウェアを含む)

### 電源要件

AC入力電圧: 85 ~ 264 VAC

AC周波数: 47 ~ 63 Hz

AC入力電流: 4A @ 100 VAC、2A @ 240 VAC

システム放電: 330W

定格KVA: 最大 0.35 KVA

### インラインパワー仕様

ピン配置: 4&5、7&8

出力電圧: - 48 VDC (公称)

### 放熱量

最大 1125 BTU/時

### モジュラジャック

#### 規格準拠

8ピンモジュラジャックは、FCC規定(Part 68、Subpart F、"Connectors")およびISO 8877、First Edition("Information Processing Systems--Interface connector and contact assignments for ISDN basic access interface located at reference points S and T")で制定されている全要件に準拠

#### モジュラ

8ピン、4ペア

#### ピンアウト

EIA T568A および T568B

### 機械的パフォーマンス

#### 挿入ライフタイム

最低 750 サイクル

#### プラグ/ジャック接触力

FCC 認可プラグを使って最小 100 g

#### プラグ維持力

最小 30 ポンド (133 ニュートン)

## 環境条件

動作温度	0 ~ 40 ( 32 ~ 104 F )
保管時温度	- 40 ~ 85 ( - 40 ~ 185 F )
相対湿度	10 ~ 90% ( 結露しないこと )

## 適合基準

### 安全保証

UL 1950  
 EN 60950  
 CSA-C22.2 No. 950-95  
 IEC 60950  
 AS/NZS 3260

### 電磁波放射認定

FCC 15J Class A  
 VCCI Class A with UTP ) Class B with STP  
 CE Marking  
 EN 55022 Class A ( UTP ) Class B ( STP ) CISPR 22 Class B

## サービスとサポート

Cisco AVVID( Architecture for Voice, Video and Integrated Data )サポートソリューションには、1つの目的があります。それは、プロアクティブなサービスを提供することによって、お客様の成功を保証することです。シスコのインターネットワーキングサービスおよびサポートは、販売前のネットワーク監査計画、設計コンサルティング、ネットワークの実装、運用サポート、およびネットワークの最適化を提供します。シスコの対話式知識転送ソリューションは、シスコの専門知識と経験を活用することにより、お客様を成功に導くお手伝いをします。Cisco AVVID製品の購入時にサービスとサポートを含めることにより、お客様は、シスコの専門知識、経験、およびリソースを利用し、確信を持ってAVVIDネットワークを展開することができます。

©2000 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco と Cisco Systems は商標です。Cisco のロゴは Cisco Systems, Inc. の登録商標です。

この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。

本仕様は予告なしに変更される場合があります。



**シスコシステムズ株式会社**

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

E-mail: [cnac@cisco.com](mailto:cnac@cisco.com)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 富士ビルヂング

TEL.03-5645-8856 FAX.03-5641-3523

お問い合わせ先